

科目区分	専門科目・運動機能系		
授業科目名	神経科学		
担当者名	責任者 三島 和夫	分担者 宮腰 尚久, 高橋 佑介	
単位数	2単位(選択)	配当年次	1,2年次
授業形態	講義	実施場所	授業計画の[実施場所]を参照
開講期間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		

授業の概要・到達目標

授業の目的: 末梢及び中枢神経系疾患の臨床と基礎に関する最新の知見について、医療技術の進歩を包含したうえで理解することを目的とする。

授業の到達目標: 末梢及び中枢神経系疾患の臨床と基礎に関する最新の知見を理解し、説明することを目標とする。

授業計画

	授業の概要及び到達目標 (授業内容)	担当教員名	講座名 [実施場所]
1	脊柱変形の病態・診断・治療	粕川 雄司	整形外科学 [カンファレンスルーム, WEB]
2	腰椎疾患の病態・診断・治療	粕川 雄司	
3	四肢外傷の病態・診断・治療	野坂 光司	
4	頸椎・胸椎疾患の病態・診断・治療	宮腰 尚久	
5	関節疾患の病態・診断・治療	野坂 光司	
6	脳神経外科学の基礎となる脳機能や各種の病態における脳の構造・代謝・生化学上の変化などについて、研究手法、最新の知見などをレビューする。	高橋 佑介 小野 隆裕	脳神経外科学 [講座カンファレンスルーム]
7			
8			
9			
10			
11	主要な精神疾患の診断、症状、治療の概要について理解する。精神活動を支える認知機能、情動・感情調節、睡眠・覚醒調節の神経基盤について神経生理学、分子生物学、脳機能画像学的データから概説する。	三島 和夫 竹島 正浩 今西 彩	精神科学 [講座カンファレンスルーム]
12			
13			
14			
15			

成績評価の基準と方法

講義室での講義30時間+自学自習15時間、計45時間で1単位とし、評価は出席状況と口頭試問および筆記試験の結果、提出したレポートの内容を考慮して行う。

問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)

三島 和夫, mishima@med.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報: 社会人大学院生など、勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。

教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または、文献を指定する。

自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。